■報道関係者との勉強会

～福井圏域に関わる広域的な雪害対応について～

近畿地方整備局
福井河川国道事務所

１．記者発表資料『北陸道（福井圏域）に関わる広域的な雪害対応について』【別紙１】

２．平成３０年及び令和３年の福井県における雪害【別紙２】

３．全国の主な大規模滞留【別紙３】

４．福井県内における令和５年度の予防的通行止め（国管理）【別紙４】

５．同時通行止めイメージ【別紙５】

６．福井県冬期道路情報連絡室【別紙６】

※【参考資料】

令和６年12月10日 ９時30分
近畿地方整備局
福井河川国道事務所
滋賀国道事務所
中日本高速道路(株)金沢支社
西日本高速道路(株)関西支社

北陸道（福井圏域）に関わる広域的な雪害対応について

○ 今冬、福井圏域では「ラニーニャ現象」の影響により、日本海側を中心に降雪量が多くなることが予想されています。

○ 過去「ラニーニャ現象」が発生した平成２９年度及び令和２年度の冬には、北陸道や国道８号において大型車の立ち往生等を契機に、大規模な渋滞・滞留が発生しています。

○ これらの教訓を踏まえ、関係機関と連携して雪害対応に取り組んできましたが、今回あらためて道路利用者や地域の安全･安心の確保、物流への影響の軽減を図るため雪害対応についてとりまとめました。

○ この対応については「大雪に関する緊急記者発表」等により、北陸道のうち福井圏域で大雪に起因する通行止めが予測される場合、もしくは通行止めが発生した場合に適用します。

【ポイント】

（１）規制の基本的な考え方

・高速道路はスムーズな広域迂回及び福井県内への流入抑制の観点で、規制区間を設定

・高速道路と同時通行止めを行う並行国道は、高速道路の除雪基準超過区間と並行する区間を基本とし、且つ高速道路からの流出車両により渋滞が予想される区間を追加。

（２）具体的な通行規制区間・・・【別紙１】

過年度の大雪時の実績・課題を踏まえて、通行規制区間を設定

（３）その他

・降雪基準だけでなく低速車両の車列やスタックの発生状況も踏まえ適用。

・交通集中や除雪作業に影響を及ぼさない範囲から段階的に解除を実施。

・国道を優先して解除する場合における連携強化。

・高速道路上での滞留車の発生時は、中央分離帯開口部からのＵターンを実施。

・ＣＣＴＶ画像を道路管理者間で共有。

・福井圏域のみならず広域的な事前周知を実施。

■一般ドライバー及び荷主を含む物流業界の皆様へのお願い

・ 大規模なスタックは１２月後半に一番多く発生しています。まだ冬用タイヤに交換できていない方は、ただちにタイヤ交換をお願いします。

・ 報道や各種 HP にて大雪の可能性がある情報を得た場合は、外出を控えていただくとともに、荷主を含む物流業界においては「運行経路の変更」・「運行の中止」のご検討をお願いします。

■福井圏域の道路情報等については、以下のサイトを参考に確認をお願いします。
＜高速道路、国道、県道に関する情報について＞

- ● 近畿地方整備局ホームページ： https://www.kkr.mlit.go.jp
- ・ 福井河川国道事務所ホームページ： https://www.kkr.mlit.go.jp/fukui/index.html
- ・ 滋賀国道事務所ホームページ： https://www.kkr.mlit.go.jp/shiga/
- ● 北陸地方整備局ホームページ： https://www.hrr.mlit.go.jp
- ・ 金沢河川国道事務所ホームページ：
  https://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/index.html
- ● みち情報ネットふくい(福井県ＨＰ)：
  https://www.hozen.pref.fukui.lg.jp/hozen/yuki/index.html
- ● 滋賀県ホームページ： https://www.pref.shiga.lg.jp
- ● 石川県ホームページ： https://www.pref.ishikawa.lg.jp/index2.html
- ● iHighway （アイハイウェイ）中日本： https://www.c-ihighway.jp/pcsite/
- ● iHighway （アイハイウェイ）西日本： https://ihighway.jp/pcsite/

＜各機関の SNS などについて＞

- ● 近畿地方整備局X （ 旧Twitter ） ： https://x.com/mlit_kinki_koho
- ・ 福井河川国道事務所X （ 旧Twitter ） ： https://x.com/mlit_fukui
- ・ 滋賀国道事務所X （ 旧Twitter ） ： https://x.com/mlit_shiga
- ● 北陸地方整備局X （ 旧Twitter ） ： https://x.com/mlit_hokuriku
- ・金沢河川国道事務所X （ 旧Twitter ） ： https://x.com/KanazawaBousai
- ● 福井県X （ 旧Twitter ） ： https://x.com/AnshinFukui
- ● 滋賀県X （ 旧Twitter ） ： https://x.com/ha08_shiga
- ● 石川県X （ 旧Twitter ） ： https://x.com/e250500
- ● NEXCO 中日本金沢支社X（旧Twitter） ： https://x.com/c_nexco_kana
- ● NEXCO 西日本関西支社X（旧Twitter） ： https://x.com/w_nexco_kansai

＜取り扱い＞ ――――――――

＜配布場所＞ 近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ、福井県政記者クラブ
滋賀県政記者クラブ

＜問合せ先＞

○	近畿地方整備局	道路部 道路管理課	課長	三浦 淳
			課長補佐	神谷 毅
			ＴＥＬ：（０６）６９４１－２５００	
○	近畿地方整備局	福井河川国道事務所	副所長	伊藤 征毅
			道路管理課長	笹嶋 和彦
			ＴＥＬ：（０７７６）３５－２６６１	
	近畿地方整備局	滋賀国道事務所	副所長	斎藤 哲也
			管理第二課長	中島 康博
			ＴＥＬ：（０７７５）２３－１７４１	
○中日本高速道路株式会社	金沢支社		広報・ＣＳ課	電 話 076-240-4936

○・・・記者発表の全般的な問い合わせ先

北陸道（福井圏域）に関わる広域的な雪害対応 検討経緯

■平成30年2月　福井嶺北に大雪
【北陸道】武生IC～砺波IC間を雪により通行止め
・国道8号への交通集中に伴い、複数箇所で立ち往生が発生し、車両滞留に発展

⇩

■令和3年1月　福井嶺北に大雪
【北陸道】武生IC～加賀IC間で立ち往生が発生し、通行止め
・国道8号へ大量の車両が流れ込み、長距離の渋滞が発生し、除雪が困難な状況に発展。

⇩

■令和3年3月改定　**大雪時の道路交通確保対策　中間とりまとめ**

①これまでの取組

【大雪時の道路交通確保に間する基本的な考え方】
「人命を最優先に、幹線道路上で大規模な車両滞留を徹底的に回避すること」を基本的な考え方として対応。
【大雪時の道路交通確保に向けた取り組みの強化】
・タイムラインの作成
・除雪体制の強化
・短期間の集中的な大雪時の行動変容の呼びかけ
・短期間の集中的な大雪時の予防的かつ高速道路と並行国道の同時通行規制・集中除雪の実施

⇩

■令和6年1月　福井嶺北・嶺南に大雪
【北陸道】長浜IC～武生IC間を雪により通行止め
【舞若道】若狭美浜IC～敦賀JCTを雪により通行止め
（早期の同時通行止め実施により滞留が発生しなかった）

⇩

②今シーズンの新たな取組（今回記者発表）
令和6年度は「ラニーニャ現象」により平年より多い降雪量が見込まれるため、福井県冬期道路情報連絡室【別紙2】※において今冬の大雪対応方針をあらためて確認

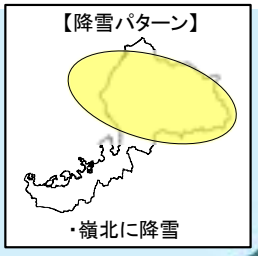
・通行規制の基本的な考え方
・過年度（令和3年1月、令和6年1月などの大雪の教訓を踏まえた通行規制範囲
・低速車両の車列やスタック発生状況を踏まえた通行止めルール
・高速道路の段階的規制解除及び国道先行規制解除のルール
・CCTVの共有

通行止め区間

別紙1

＜福井県嶺北に基準を超過する降雪があった場合を想定＞

■降雪基準超過区間
北陸道：加賀～敦賀
■通行止め区間
北陸道：加賀～長浜
注1）石川県内の市街地部（小雪域）への交通確保のため、JCTではなく、国道8号への流出入可能な加賀ICまで通行止め区間を短縮
舞若道：若狭美浜～敦賀



＜広域迂回路＞
■南北方向（滋賀←→石川）
・名神ー東海北陸道

■凡例
＜高速＞
基準超過通行止め区間
嶺北で基準値を超過した場合に通行止めを行う区間
広域通行止め区間
基準超過通行止め区間を通行止めした場合、広域的な迂回へ誘導するために通行止めが必要な区間
＜直轄＞
通行止め区間
＜迂回路＞
広域迂回

別紙２

「福井県冬期道路情報連絡室」概要

１．情報連絡室の目的

福井県内の主要幹線道路において、大雪により交通事故や立ち往生等が発生し、大規模な交通障害の発生が懸念される場合に、各機関が協力して道路交通の確保を図る。

２．情報連絡室の役割

情報連絡室は、各機関が協力して道路交通の確保を図ることを目的とし、次の事業を行う。

（１）各機関が収集する降雪状況と気象予測の情報共有に関すること。
（２）通行規制、路面状況、交通状況、の情報共有に関すること。
（３）広報（需要抑制、広域迂回、通行規制予告等）に関すること。
（４）通行止め予定区間、除雪体制等の共有、相互除雪支援体制、広域通行止めに関すること。
（５）滞留者等への支援について、近畿地方整備局現地対策本部との調整に関すること。
（６）その他、本連絡室の目的を達成するために必要な事項。

３．構成機関一覧

国土交通省近畿地方整備局福井河川国道事務所
福井県
福井県警察本部
中日本高速道路(株)金沢支社
西日本高速道路(株)関西支社福知山高速道路事務所
福井地方気象台
自衛隊福井地方協力本部

４．事務局

国土交通省近畿地方整備局福井河川国道事務所道路管理課

平成30年2月の大雪による雪害事例

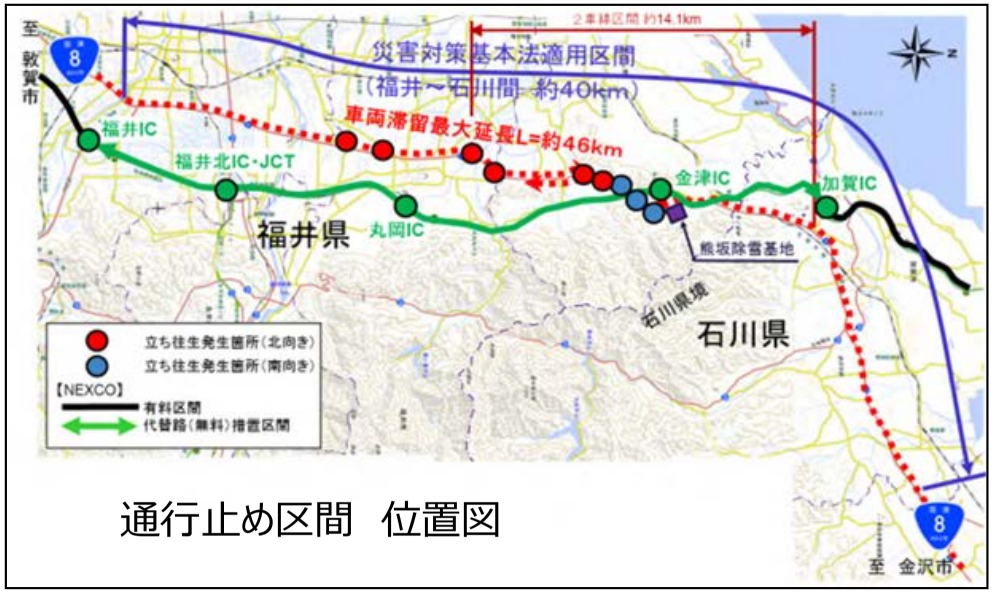
福井県嶺北地方では、平成30年2月4日から7日にかけての降雪が、 6日16時までの24時間で平地でも60cmを超える記録的な大雪となった。また、あわら市から坂井市において９箇所で立ち往生車両が発生した。その影響で、約１，５００台の大規模な車両滞留が発生し、約６６時間の通行止めが発生した。

②(2/7 15時頃)4車線区間の滞留状況

①(2/7 10時頃)2車線区間の滞留状況

【気象概況】

○2 月4 日から8 日にかけて日本付近は強い寒気に広く覆われたため、北陸地方を中心に大雪となり、福井市では昭和56年（1981 年）の豪雪以来37 年ぶりに積雪が140 センチを超える大雪となった。



通行止め区間　位置図

令和3年1月の大雪による雪害事例

近畿地方整備局　福井河川国道事務所

令和3年1月に本州日本海側を中心に大雪が降り、福井県内においても短期集中的な降雪となりました。北陸自動車道で大型車両などがピーク時に約1,600台滞留し、通行止めになりました。国道8号へ大量の車両が流れ込み、最大約16ｋｍの渋滞が発生し、災害対策基本法に基づく区間指定を行い、警察と連携した通行規制、自衛隊と連携した集中除雪、滞留車両の排出作業等を実施するとともに、県・市町村・自衛隊と連携して、滞留車両への食料提供を行いました。

また、中部縦貫自動車道についても、全線通行止めにして集中除雪を行ったものの、その後も車両のスタックが絶たず、再度の通行止めをするなど、県、市町村とともに大変な苦労を強いられました。

令和3年1月8日からの福井県内の通行止め状況

【北陸道】

【国道8号】

一般ドライバー及び荷主企業を含む物流業界の皆様へのお願い

- 大規模なスタックは12月後半に一番多く発生しています。まだ冬用タイヤに交換できていない方は、ただちにタイヤ交換をお願いします。

- 積雪、凍結道路で滑り止めの措置を取らない場合は道路交通法令違反となります。

- また、国土交通省では、冬用タイヤの未装着等により事業用自動車が立ち往生した場合、悪質な事例については、監査を実施した上で、輸送の安全を確保するための措置が不十分と判断されれば行政処分対象となることがあります。

- 気象急変により想定以上の降雪となる場合もありますので、ドライバーの方々におかれましては、お出かけ前に最新の気象情報及び道路情報を必ず確認してください。報道や各種HPにて大雪の可能性がある情報を得た場合は、命を守るため外出を控えていただき、荷主を含む物流業界においては「運行経路の変更」・「運行の中止」のご検討をお願いします。

平成３０年２月　国道８号での滞留状況

令和３年１月　国道８号での滞留状況

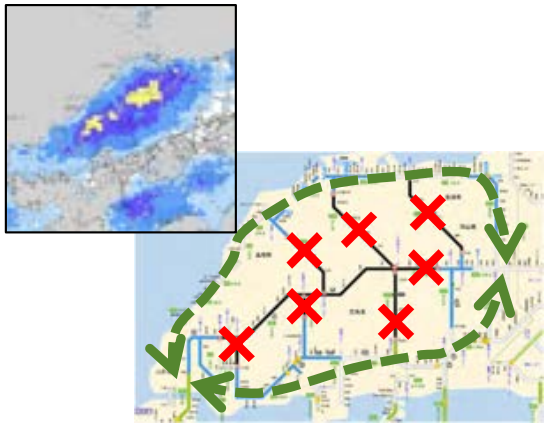
皆様へのお願い

①不要不急の外出自粛

②冬用タイヤ装着、チェーン携行・早め装着

③冬用装備の携行

④広域迂回、通行ルート見直し



⑤特に事業用自動車の冬用タイヤ装着、タイヤ摩耗劣化確認

⑥最新の気象情報、交通情報の確認

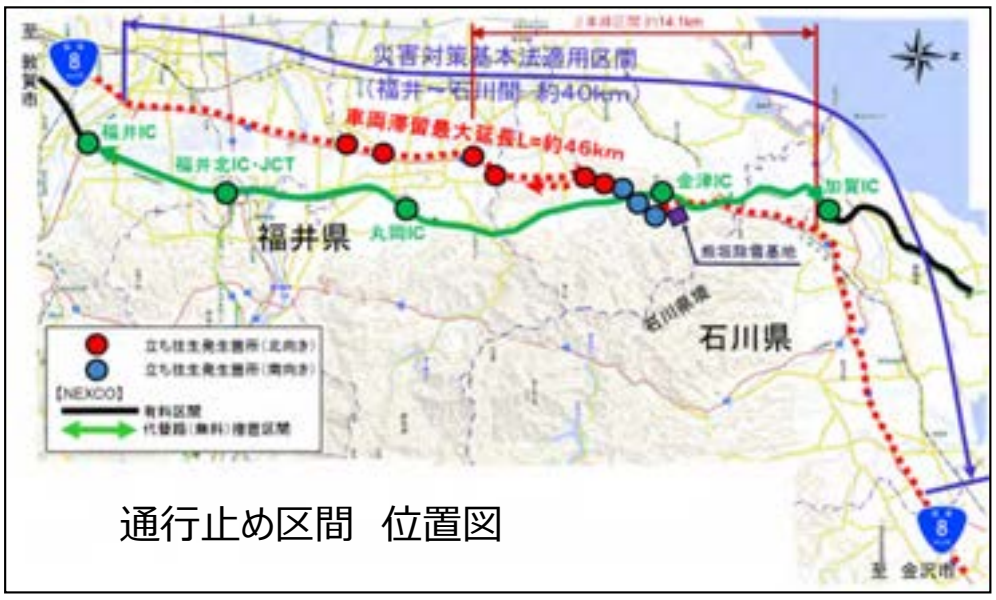
平成30年2月の大雪による雪害事例

福井県嶺北地方では、平成30年2月4日から7日にかけての降雪が、6日16時までの24時間で平地でも60cmを超える記録的な大雪となった。また、あわら市から坂井市において9箇所で立ち往生車両が発生した。その影響で、約1，500台の大規模な車両滞留が発生し、約66時間の通行止めが発生した。

②(2/7 15時頃)4車線区間の滞留状況

①(2/7 10時頃)2車線区間の滞留状況

【気象概況】
○2 月4 日から8 日にかけて日本付近は強い寒気に広く覆われたため、北陸地方を中心に大雪となり、福井市では昭和56 年(1981 年)の豪雪以来37 年ぶりに積雪が140 センチを超える大雪となった。



通行止め区間　位置図

令和3年1月の大雪による雪害事例

令和3年1月に本州日本海側を中心に大雪が降り、福井県内においても短期集中的な降雪となりました。北陸自動車道で大型車両などがピーク時に約1,600台滞留し、通行止めになりました。国道8号へ大量の車両が流れ込み、最大約16kmの渋滞が発生し、災害対策基本法に基づく区間指定を行い、警察と連携した通行規制、自衛隊と連携した集中除雪、滞留車両の排出作業等を実施するとともに、県・市町村・自衛隊と連携して、滞留車両への食料提供を行いました。
また、中部縦貫自動車道についても、全線通行止めにして集中除雪を行ったものの、その後も車両のスタックが絶たず、再度の通行止めをするなど、県、市町村とともに対応に苦慮することとなりました。

令和3年1月8日からの福井県内の通行止め状況

【北陸道】

【国道8号】

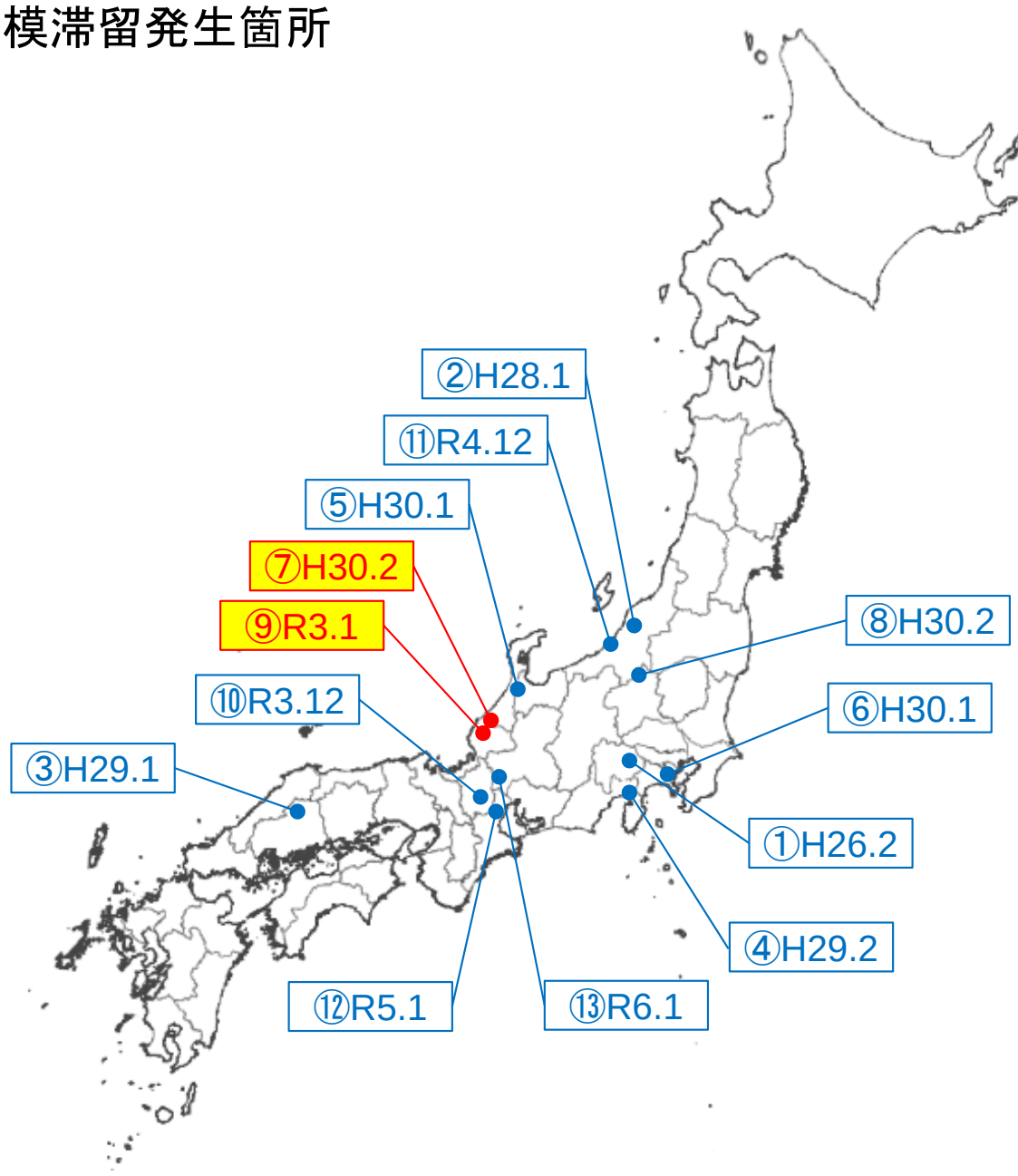
大雪による大規模滞留

●平成26年以降の大雪による主な大規模滞留

番号	年月	場所	路線	状況
①	H26.2	山梨県	国道20号（大月市～勝沼市）	約400台滞留
②	H28.1	新潟県	国道8号（長岡市）	台数不明
③	H29.1	岡山県、鳥取県	米子自動車（蒜山IC～江府IC）	約300台滞留
④	H29.2	静岡県	新東名（御殿場JCT～長泉沼津IC）	約1,000台滞留
⑤	H30.1	石川県、富山県	北陸自動車（金沢森本IC～小矢部IC）	約460台滞留
⑥	H30.1	東京都	首都高中央環状線（山手トンネル）ほか	滞留12km
⑦	**H30.2**	**福井県、石川県**	**国道8号（福井・石川県境）**	**約1,500台滞留**
⑧	R2.12	群馬県、新潟県	関越自動車（月夜野IC～小出IC）	約2,100台滞留
⑨	**R3.1**	**福井県**	**北陸自動車（福井IC～金津IC）**	**約1,600台滞留**
			国道8号（あわら市）	**滞留15.5km**
⑩	R3.12	滋賀県、愛知県	国道８号（彦根付近）	不明
⑪	R4.12	新潟県	国道8号（柏崎市）	約800台滞留
⑫	R5.1	滋賀県、三重県	新名神（四日市IC～甲賀土山IC）	渋滞66km
⑬	R6.1	滋賀県、岐阜県	名神（関ケ原付近）	約1,200台滞留

大雪による大規模滞留

●主な大規模滞留発生箇所



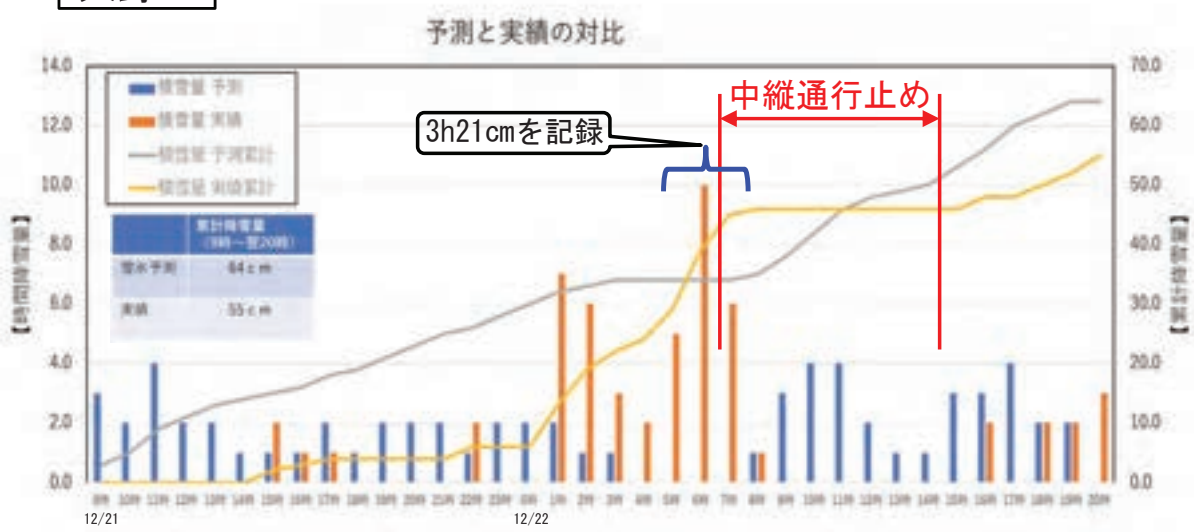
令和５年　１２／２２の雪害対応について

■予防的通行止め（中部縦貫自動車道 勝山IC～九頭竜IC）
通行止め期間：12/22 7:30～13:00（勝山IC～荒島IC）
7:30～15:00（荒島IC～九頭竜IC）

日付	時間	内容
12月22日	4:23	嶺北北部、奥越で大雪警報発令
	7:15	【記者発表】中部縦貫自動車道通行止めのお知らせ（勝山IC～九頭竜IC）
	7:30	国道158号中部縦貫自動車道（勝山IC～九頭竜IC）通行止め開始
	10:31	嶺北南部で大雪警報発令
	11:30	【記者発表】大雪の影響による通行止めの可能性のある区間について（可能性）（161号）
	13:00	国道158号中部縦貫自動車道（勝山IC～荒島IC）通行止め解除
	13:15	【記者発表】中部縦貫自動車道通行止め一部解除のお知らせ（勝山IC～荒島IC）
	15:00	【記者発表】中部縦貫自動車道通行止め解除のお知らせ（荒島IC～九頭竜IC）
	15:00	国道158号中部縦貫自動車道（荒島IC～九頭竜IC）通行止め解除
	16:52	嶺北北部、嶺北南部、奥越で大雪注意報へ引き下げ
	17:00	【記者発表】大雪の影響による通行止めの可能性のある区間について（可能性）（161号）

大野IC

予測データ：2023年12月21日 8時00分発表



荒島第2TN福井側（22日8時）降雪状況

熊坂南2（21日23時）待避車両2台

勝山IC（22日8時）渋滞状況

保田TN大野側（22日8時）渋滞状況

令和６年　１／２３～２４の雪害対応について

■予防的通行止め
・中部縦貫自動車道 荒島IC～九頭竜IC
通行止め期間：1/23 23:45～ 1/24 8:00
・国道8号 白崎交差点～辻交差点
通行止め期間：1/24 0:45～ 1/24 19:00（白崎～塩津）
・国道161号 疋田交差点～野口交差点
通行止め期間：1/24 0:45～ 1/24 19:00
・国道27号 若狭三方IC入口～遠敷交差点
通行止め期間：1/24 11:00～ 1/24 18:00

日付	時間	内容
1月22日	12:00	【記者発表】大雪の影響による通行止めの可能性のある区間について
	16:00	【記者発表】大雪に関する緊急発表
	21:00	【記者発表】大雪の影響による通行止めの可能性のある区間について（第１報）
1月23日	15:30	【記者発表】大雪の影響による通行止めの可能性のある区間について（第２報）
	17:30	【記者発表】中部縦貫自動車道通行止めのお知らせ（予告）
	18:30	【記者発表】大雪の影響による通行止めの可能性のある区間について（第３報）
	20:22	嶺北、奥越で大雪警報発令
	23:45	【記者発表】中部縦貫自動車道通行止めのお知らせ（第１報）
	23:45	国道158号中部縦貫自動車道（荒島IC～九頭竜IC）通行止め開始
1月24日	0:45	【記者発表】北陸自動車道・舞鶴若狭自動車道・国道8号・国道161号 通行止めのお知らせ
	0:45	国道8号（白崎交差点～辻交差点）通行止め開始
	0:45	国道161号（疋田交差点～野口交差点）通行止め開始
	2:07	嶺南で大雪警報発令
	5:10	【記者発表】北陸自動車道通行止め区間延伸のお知らせ
	8:00	【記者発表】中部縦貫自動車道通行止めの解除のお知らせ（終報）
	8:00	国道158号中部縦貫自動車道（荒島IC～九頭竜IC）通行止め解除
	11:00	【記者発表】国道２７号通行止めのお知らせ（第１報）
	11:00	国道27号（若狭三方IC入口～遠敷交差点）通行止め開始
	13:27	嶺北、奥越で大雪注意報へ引き下げ
	18:00	【記者発表】国道２７号通行止めの解除のお知らせ（終報）
	18:00	国道27号（若狭三方IC入口～遠敷交差点）通行止め解除
	19:00	【記者発表】北陸自動車道、国道８号及び国道１６１号 一部通行止め区間解除のお知らせ
	19:00	国道8号（白崎交差点～塩津交差点）一部通行止め解除
	19:00	国道161号（疋田交差点～野口交差点）通行止め解除
	21:12	嶺南で大雪注意報へ引き下げ

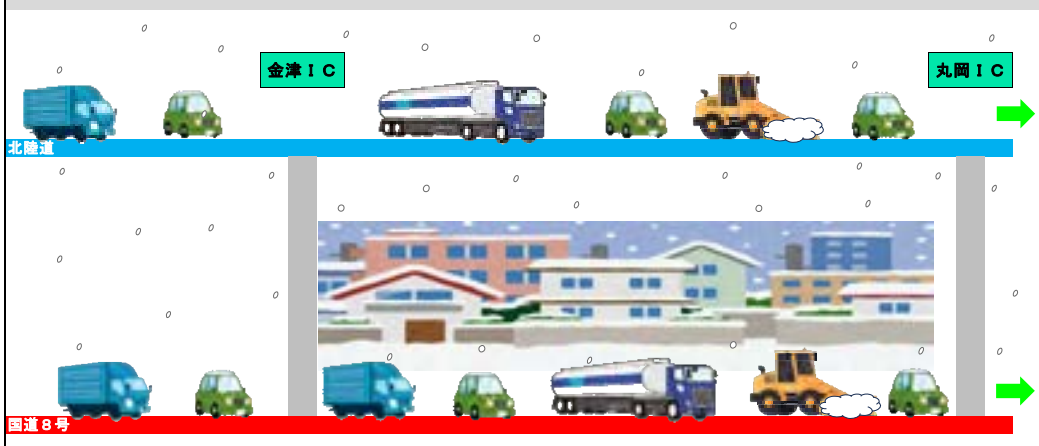
白崎ﾁｪｰﾝ着脱場（24日7時）通行止め状況

若狭三方IC入口（24日17時）通行止め状況

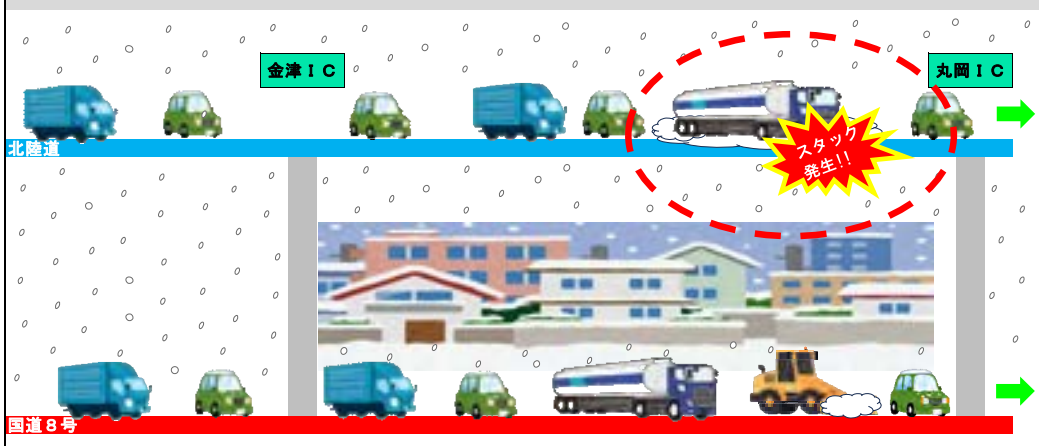
■同時通行止めイメージ

従来の除雪　北陸道・国道８号『交互通行』

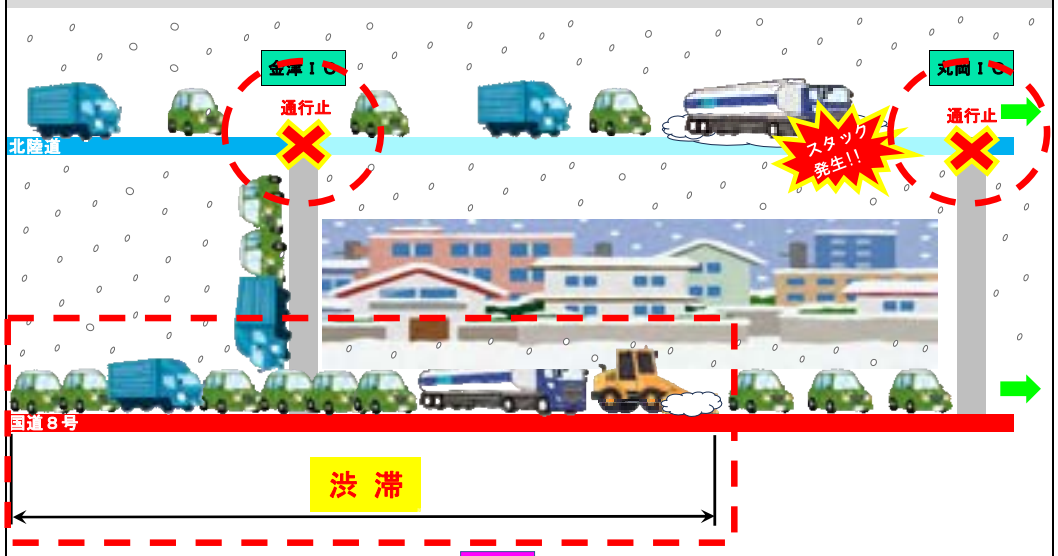
①通常の降雪時：通常の除雪体制



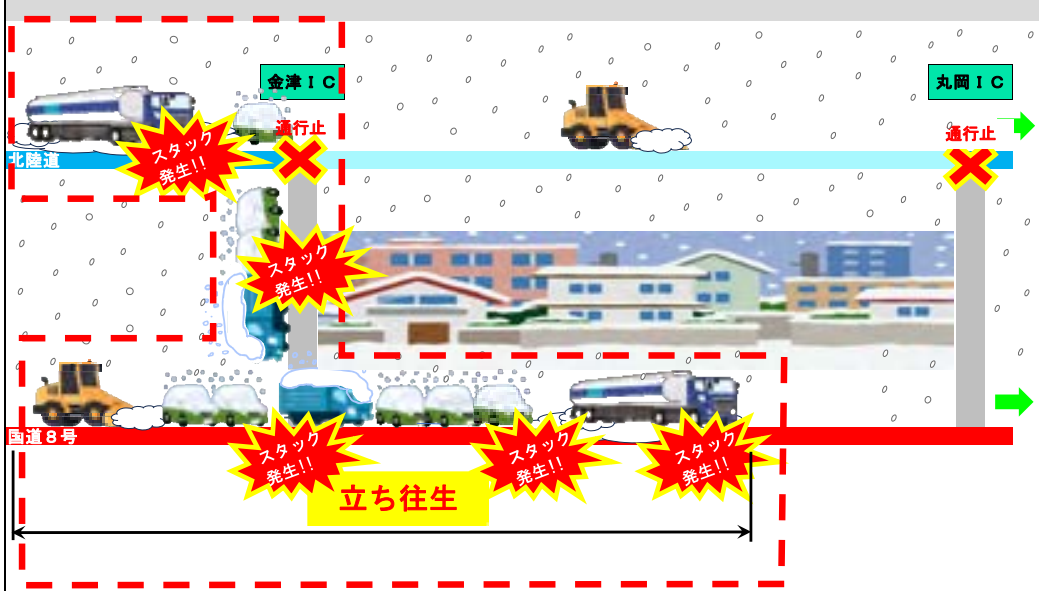
②強降雪時：高速（又は国道）でスタック発生



③スタック等の事象発生後に通行止⇒高速の通行止めにより国道で渋滞

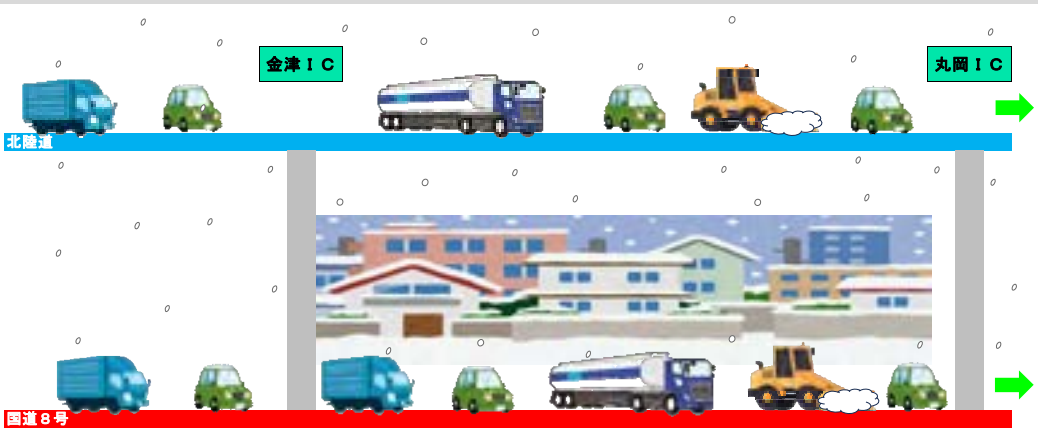


④渋滞により、国道及び高速でスタック多発⇒立ち往生により除雪不可（悪循環）



新たな取組み　北陸道・国道８号『予防的通行止』『同時通行止』

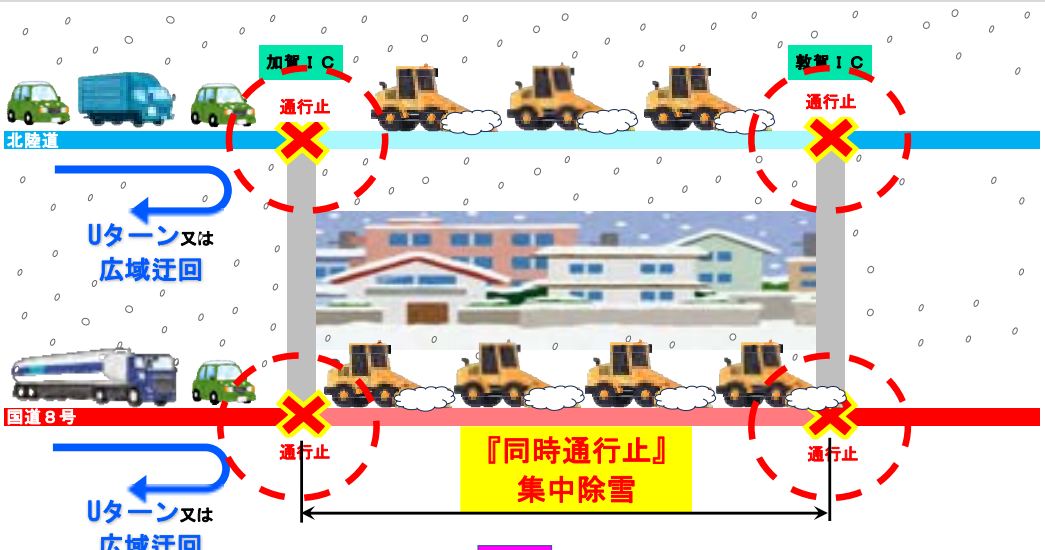
①通常の降雪時：通常の除雪体制（①と同じ）



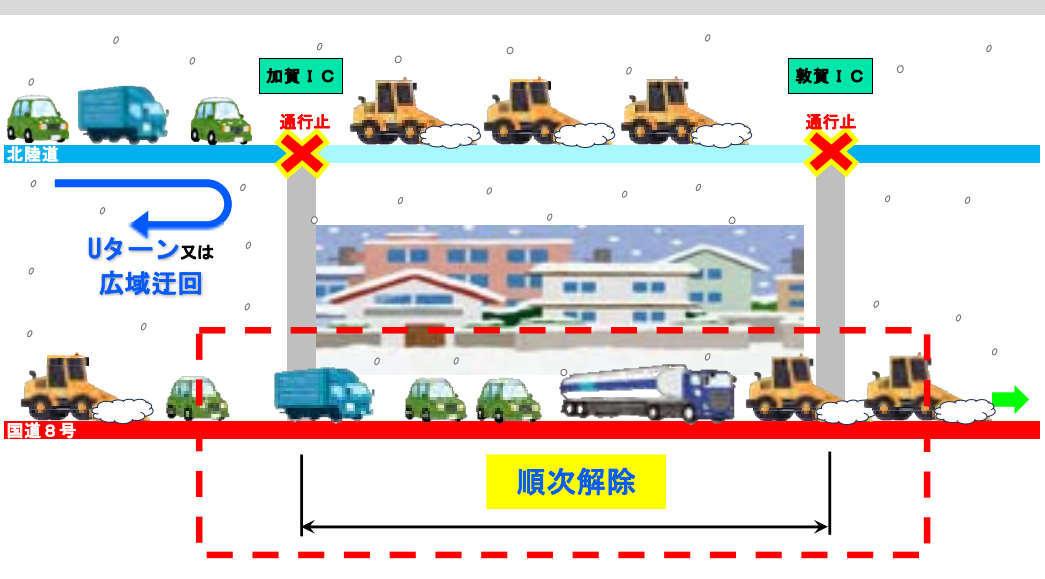
②強降雪の予想 ⇒『福井県冬期道路情報連絡室』の立上げ

■福井県冬期道路情報連絡室
気象予報・実降雪・積雪状況・路面状況・降雪状況・交通量を正確に確認し、関係機関と協議の上、通行止の判断を行う。

③高速及び国道を同時通行止し集中除雪



④集中除雪完了後、順次開放し通常除雪体制に移行



令和6年度の雪害対応

＜福井県冬期道路情報連絡室でタイムラインに基づく連携＞

●福井県冬期道路情報連絡室

【参加組織】

福井河川国道事務所、福井県、福井県警本部、中日本高速道路(株)金沢支社、西日本高速道路(株)関西支社、福井地方気象台、自衛隊福井地方協力本部　他、必要と認める者

【内　　容】

(1)各機関が収集する降雪状況と気象予測の情報
(2)通行規制、路面状況、交通状況の情報共有
(3)広報(交通需要抑制、広域迂回、通行規制予告等)に関すること
(4)通行止め予定区間、除雪体制等の共有、広域通行止め等に関すること
(5)その他、目的を達成するために必要な事項　など

○WEB会議を利用し、情報共有体制を確保

●訓練

○関係機関との連携強化を目的とした訓練等を実施

＜令和6年度＞

番号	訓練等	実施機関	開催日	場所
①	大雪想定訓練	福井県冬季道路情報連絡室	11月中旬	福井河川国道事務所
②	除雪作業出動式	福井河川国道	11／20(水)	上安田チェーン着脱場
③	現地対応訓練	福井河川国道	11／20(水)	上安田チェーン着脱場
④	除雪機械技術講習会	福井河川国道 福井県	11／28(木)	今庄365スキー場
⑤	タイヤチェック訓練	福井河川国道 あわら警察	12／2(月)	熊坂チェーン着脱場
⑥	荷主団体へ要請	福井県冬季道路情報連絡室	12月上旬	福井県商工会議所
⑦	福井県冬用タイヤ装着率調査	福井河川国道 福井県 NEXCO中日本	12月上旬	国→道の駅「河野」 県→道の駅「みくに」 NEXCO→南条SA
⑧	同時通行止めシュミレーション訓練	福井県冬期道路情報連絡室	12月上旬	福井河川国道事務所

大雪想定訓練

現地対応訓練

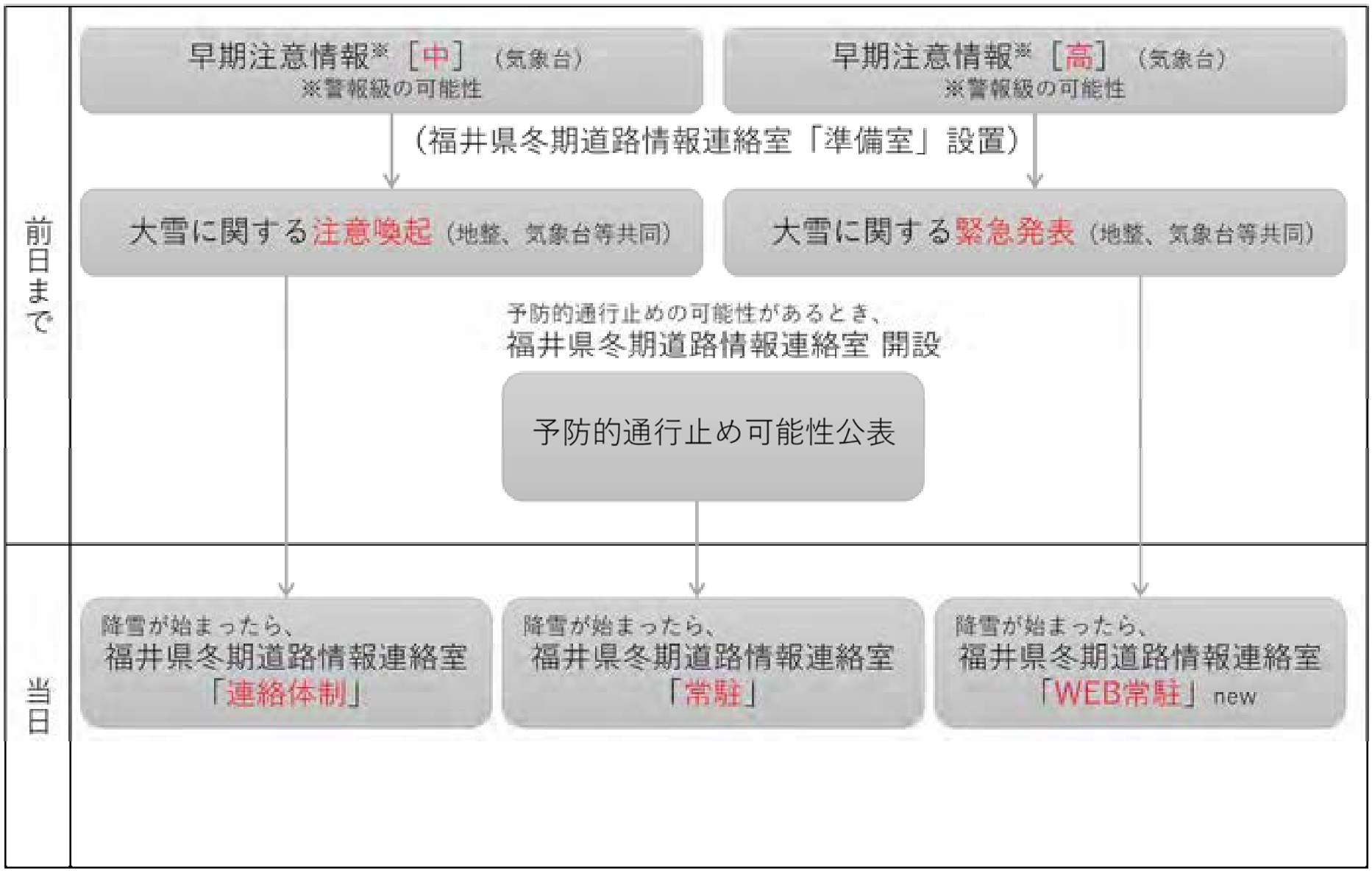
＜沿道施設管理者との大型車の一時待避所利用の調整＞

以下の施設管理者と覚書を締結。

・福井県立図書館(H30.11.30締結)
・イオン加賀の里店(H31.1.22締結)
・アピタ福井大和田店(H31.2.19締結)
・ピアゴ丸岡店(H31.2.19締結)
・福井新聞社(R1.10.4締結)
・産業会館(R5.1.23締結)
・サンドーム福井(R5.1.23締結)
・道の駅「越前たけふ」(R6.1.22締結)
・きらめきスタジアム(R6.1.22締結)

※新たな一時待避所確保を目指す

大雪対応の流れ



大雪時の道路交通確保対策　中間とりまとめ　概要（令和3年

参考資料

Ⅰ 冬期の道路交通を取り巻く環境

○近年、24時間降雪量の増大、積雪深さの観測史上最大の更新など、雪の少ない地域も含め、短期間の集中的な大雪※が局所的に発生

※：大規模な車両滞留や長時間の通行止めを引き起こす恐れのある大雪

○道路ネットワークの整備が進む中で、車社会の進展、輸送の小口多頻度化等により、国民生活や企業活動の道路交通への依存が高まっている一方、幹線道路上の大規模な車両の滞留は、社会経済活動のみならず、人命にも影響を及ぼすおそれ

○短期間の集中的な大雪時に、通常時と比べて自動車の利用台数に変化が見られたケースも存在

⇨ 冬期の道路交通を取り巻く環境にも変化の兆し（鉄道の計画運休の社会への浸透も参考に、道路の通行止めに対しても理解を促進）

Ⅱ 大雪時の道路交通確保に向けたこれまでの取り組み

1. 繰り返し発生する大規模な車両滞留

○短期間の集中的な大雪時に大規模な車両の滞留が繰り返し発生、解消までに数日間を要するケースもある

○高速道路と、並行する国道等を交互に通行止めし、交通を確保する観点から通行止めを躊躇した結果、大規模な車両滞留につながったケースもある

2. 道路管理者等によるこれまでの主な取り組み

○異例の降雪が予想される場合、「大雪に関する緊急発表」を行うなど道路利用者に注意喚起を実施

○関係機関の連携強化を図るため、地域単位で「情報連絡本部」を設置

○予防的通行規制区間の設定、除雪体制の応援等を実施

○平成26年の災害対策基本法改正に基づき、道路管理者による立ち往生車両・放置車両等の移動が可能

⇨ これらの取り組みを実施している一方で、大規模な車両滞留や長時間の通行止めが繰り返し発生している

Ⅲ 大雪時の道路交通確保に対する考え方の転換

これまでの考え方

短期間の集中的な大雪時は、「自らが管理する道路を出来るだけ通行止めにしないこと」や道路ネットワーク全体として大規模滞留の抑制と通行止め時間の最小化を図る「道路ネットワーク機能への影響を最小化」を目標として対応

⇨

今後の考え方

「人命を最優先に、幹線道路上で大規模な車両滞留を徹底的に回避すること」を基本的な考え方として対応

Ⅳ 大雪時の道路交通確保に向けた取り組みの強化

1. 道路管理者等の取り組み

（1）ソフト的対応

○タイムライン（段階的な行動計画）の作成
- ・関係機関と連携し躊躇なく通行止めを実施
- ・合同訓練実施　・気象予測精度向上

○除雪体制の強化
- ・地域に応じた体制強化・道路管理者間の相互支援などの構築

○除雪作業を担う地域建設業の確保
- ・契約方法の改善　・予定価格の適正な設定等

○除雪作業への協力体制の構築
- ・道路協力団体等地域や民間団体が参加できる仕組み等

○チェーン等の装着の徹底
- ・短期間の集中的な大雪の場合は、チェーン規制によらず躊躇なく通行止めを実施

○短期間の集中的な大雪時の行動変容
- ・出控え等の要請と社会全体のコンセンサス
- ・通行止め予測等の繰り返しの呼びかけ、対象の拡大、内容の具体化

○短期間の集中的な大雪時の計画的・予防的な通行規制・集中除雪の実施
- ・広範囲での通行止め、高速道路と並行する国道等の同時通行止めと集中除雪による物流等の途絶の回避
- ・リスク箇所の事前把握と監視強化

○立ち往生車両が発生した場合の迅速な対応
- ・滞留状況を正確に把握するための体制確保
- ・躊躇ない通行止めの実効性を高めるためのメルクマール、トリガーをタイムラインに位置づけ
- ・滞留車両への物資や情報等の適切な提供
- ・地方整備局と地方運輸局等を中心とした乗員保護

（2）ハード的対応

○基幹的な道路ネットワークの強化
- ・地域の実情に応じて、高速道路の暫定2車線区間や主要国道の4車線化、付加車線等を通じ、大雪の観点からもネットワークを強化

○スポット対策、車両待機スペースの確保
- ・カメラ増設、ロードヒーティング等の消融雪設備の整備
- ・中央分離帯開口部やUターン路の整備　等

（3）地域特性を考慮した対応

- ・関係機関が連携する取り組みの具体化については他の地域においても参考にすべき

2. 道路利用者や地域住民等の社会全体の取り組み

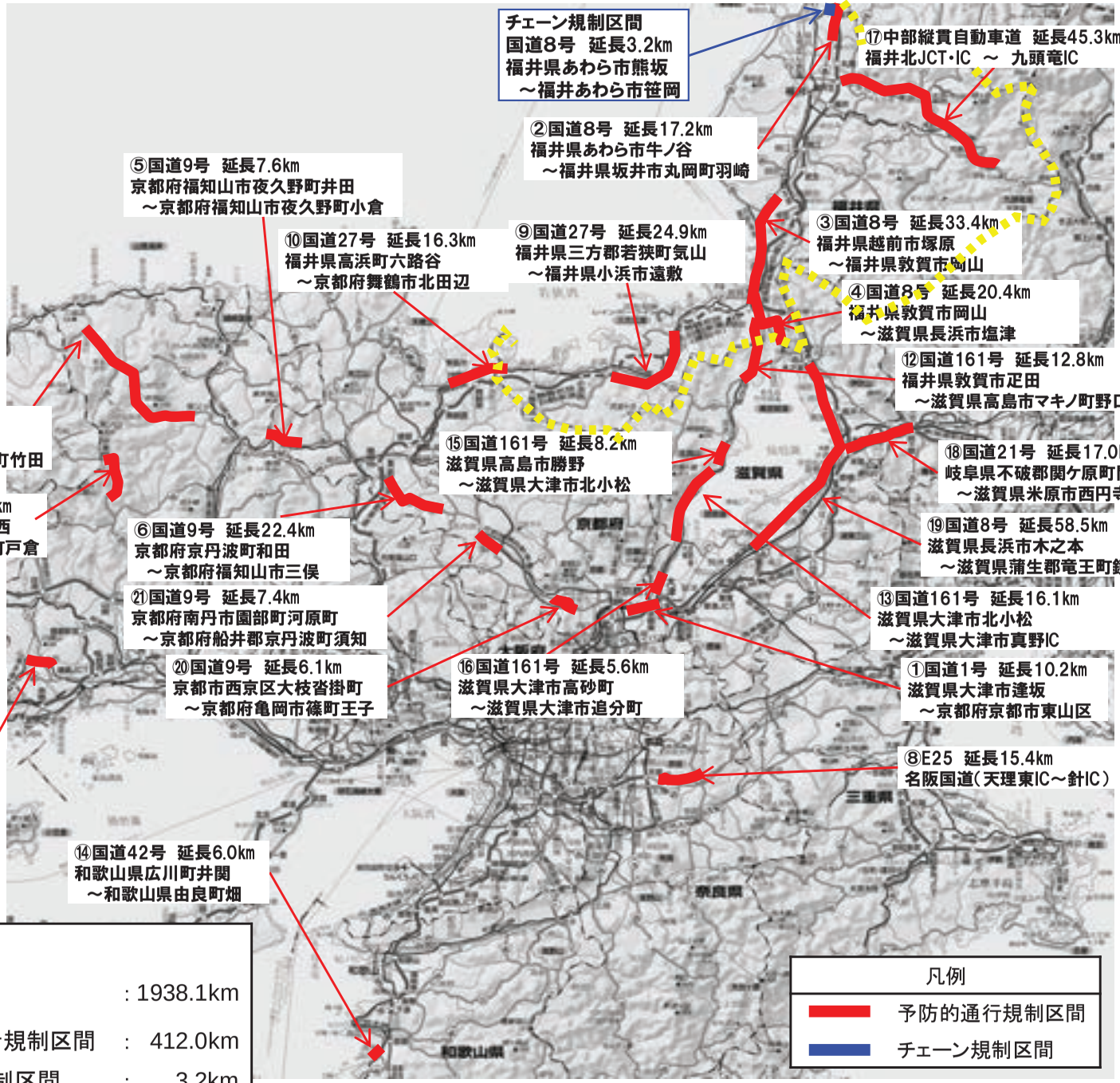
○短期間の集中的な大雪時の行動変容（利用抑制・迂回）
- ・通行止めの必要性やジャスト・イン・タイムの限界への理解の促進

○冬道を走行する際の準備
- ・チェーン等の装備の備え

3. より効率的・効果的な対策に向けて

○関係機関の連携の強化　○情報収集・提供の工夫　○新技術の積極的な活用

直轄国道における「予防的通行規制区間」 位置図



延　長	
管内道路延長	: 1938.1km
うち　予防的通行規制区間	: 412.0km
うち　チェーン規制区間	: 3.2km

予防的通行規制区間　一覧表

図面番号（地整図面）	都道府県	事務所名	路線名	予防的通行規制区間		
				起点	終点	延長（km）
①	滋賀県・京都府	滋賀国道・京都国道	1	滋賀県大津市逢坂	京都府京都市東山区	10.2
②	福井県	福井河川国道	8	福井県あわら市牛ノ谷	福井県坂井市丸岡町羽崎	17.2
③	福井県	福井河川国道	8	福井県越前市塚原	福井県敦賀市岡山	33.4
④	福井県	福井河川国道・滋賀国道	8	福井県敦賀市岡山	滋賀県長浜市塩津	20.4
⑤	京都府	福知山河川国道	9	京都府福知山市夜久野町井田	京都府福知山市夜久野町小倉	7.6
⑥	京都府	福知山河川国道	9	京都府京丹波町和田	京都府福知山市三俣	22.4
⑦	兵庫県	豊岡河川国道	9	兵庫県養父市八鹿町高柳	兵庫県新温泉町竹田	40.4
⑧	奈良	奈良国道	E25	天理東IC	針IC	15.4
⑨	福井県	福井河川国道	27	福井県若狭町気山	福井県小浜市遠敷	24.9
⑩	福井県・京都府	福知山河川国道	27	福井県高浜町六路谷	京都府舞鶴市北田辺	16.3
⑪	兵庫県	姫路河川国道	29	兵庫県宍粟市波賀町赤西	兵庫県宍粟市波賀町戸倉	15.2
⑫	福井県・滋賀県	福井河川国道・滋賀国道	161	福井県敦賀市疋田	滋賀県高島市マキノ町野口	12.8
⑬	滋賀県	滋賀国道	161	滋賀県大津市北小松	真野IC （滋賀県大津市真野大野）	16.1
⑭	和歌山県	和歌山河川国道	42	和歌山県広川町井関	和歌山県由良町畑	6.0
⑮	滋賀県	滋賀国道	161	滋賀県高島市勝野	滋賀県大津市北小松	8.2
⑯	滋賀県	滋賀国道	161	滋賀県大津市高砂町	滋賀県大津市追分町	5.6
⑰	福井県	福井河川国道	E67	福井北JCT・IC	九頭竜IC	45.3
⑱	滋賀県	滋賀国道・岐阜国道	21	岐阜県関ヶ原町西町	滋賀県米原市西円寺	17.0
⑲	滋賀県	滋賀国道	8	滋賀県長浜市木之本	滋賀県蒲生郡竜王町鏡	58.5
⑳	京都府	京都国道	9	京都市西京区大枝沓掛町	京都府亀岡市篠町王子	6.1
㉑	京都府	京都国道	9	京都府南丹市園部町河原町	京都府船井郡京丹波町須知	7.4
㉒	兵庫県	姫路河川国道	2	兵庫県赤穂市東有年	兵庫県赤穂郡上郡町落地	5.6

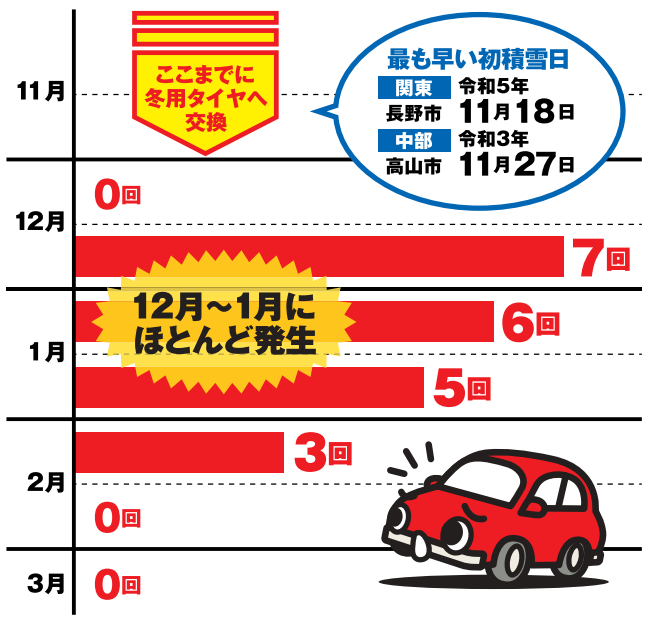
冬用タイヤに交換しよう！

＼早めにね！／

11月はタイヤ装着運動月間です

12月には大規模な車両滞留が発生しています

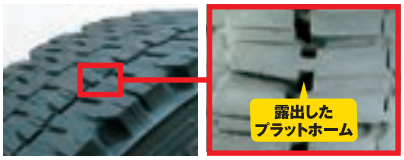
大規模車両滞留の発生時期（平成26年度～令和5年度）



冬用タイヤの使用限度をご存じですか？

シーズン前に「プラットホーム」をチェック！

冬用タイヤの溝が新品時から50％摩耗すると使用限度を示す「プラットホーム」が表面に露出します。このようなタイヤは積雪時、凍結時の性能が低下してるので冬用タイヤとしては使用できません。



シーズン中も月に1度はタイヤ点検をしましょう

ノーマルタイヤでの冬道走行は罰則対象！

冬用タイヤへの早めの交換、タイヤチェーンの携行・早めの装着を。さらに大型車は常にチェーンを携行しよう！

反則金	大型	普通	二輪	原付
	7千円	6千円	6千円	5千円

国土交通省　公益社団法人 雪センター　JATMA 一般社団法人 日本自動車タイヤ協会

2024年9月発行

積雪路・凍結路

ノーマルタイヤは危険

イメージ

ノーマルタイヤは**積雪路・凍結路の走行を想定したタイヤではありません**。

積雪・凍結道路ですべり止めの措置をとらない運転は**法令違反**となります。

反則金
普通車 **6千円**

都道府県道路交通法施行細則または道路交通規則にて積雪または凍結した路面での冬用タイヤの装着等いわゆる防滑措置の義務が規定されています。(沖縄県を除く)
違反行為は、反則金の適用となります。(大型車:7千円、普通車:6千円、二輪車:6千円、原付車:5千円)
※タイヤチェーン未装着車の通行を禁止する規制時は、冬用タイヤであっても、タイヤチェーンの装着が必要です。

積雪路・凍結路を走行する場合は、
必ず冬用タイヤを装着しましょう。

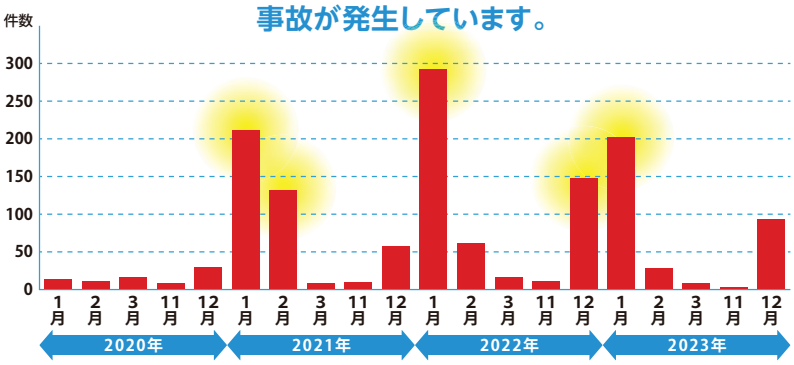
詳しい情報はコチラ

一般社団法人日本自動車タイヤ協会
後援：国土交通省近畿地方整備局／国土交通省近畿運輸局／NEXCO西日本関西支社／
一般社団法人日本自動車連盟関西本部

突然の積雪や路面凍結時には事故・トラブルが発生しています

積雪・凍結路面時の事故発生件数
<東京、愛知、大阪、広島、福岡 合計>

降雪地域以外においても、突然の降雪・凍結による事故が発生しています。



公益財団法人交通事故総合分析センター「都道府県別・発生月別・路面状態別 全事故件数」より

JAFロードサービス救援要請件数
<九州エリア降雪時>

降雪時、JAFのロードサービスの救援要請は、急増しています。

	九州エリア計	前週比
降雪前週3日間	2,421	
降雪3日間	4,561	188%

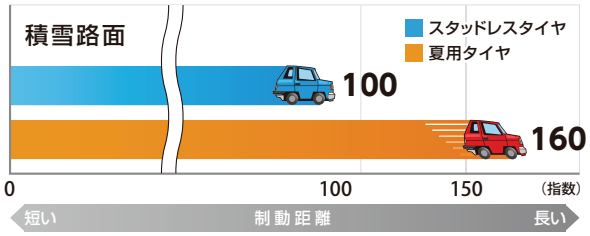
データ提供元：一般社団法人　日本自動車連盟
降雪前週 3日間：2023年1月17日～19日
降雪 3日間：2023年1月24日～26日

積雪、凍結路で冬用タイヤを装着していないと…

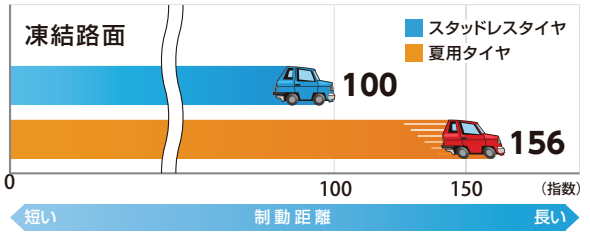
制動距離が違う

夏用タイヤのままでは、制動距離が長くなります。

● スタッドレスタイヤと夏用タイヤの制動距離指数



[試験条件]
- タイヤサイズ：195/65R15
- 空気圧：220kPa
- 車種：乗用車（後輪駆動、2000cc）
- 初速度：40km/h
- 実施場所：タイヤメーカーテストコース
- ABS有り



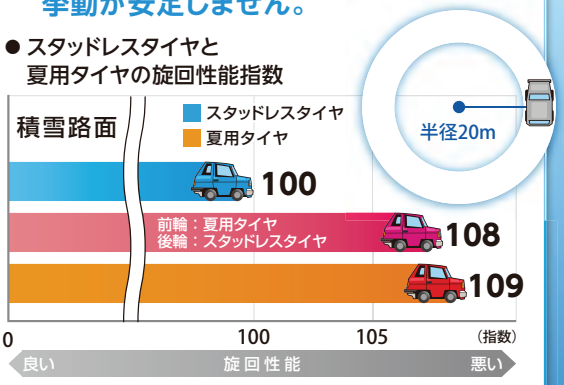
[試験条件]
- タイヤサイズ：195/65R15
- 空気圧：220kPa
- 車種：乗用車（後輪駆動、2000cc）
- 初速度：25km/h
- 実施場所：タイヤメーカーテストコース
- ABS有り

スタッドレスタイヤでの制動距離を100として指数表示し、指数が大きい方が制動距離が長いことを示す。

旋回性能が違う

駆動輪のみ冬用タイヤを装着しても夏用タイヤ（全車輪）並みの性能で、挙動が安定しません。

● スタッドレスタイヤと夏用タイヤの旋回性能指数



[試験条件]
- タイヤサイズ：195/65R15
- 車種：乗用車（後輪駆動、2000cc）
- 路面の種類：積雪路面
- 実走行による定常円旋回のラップタイムを計測。
- 空気圧：220kPa
- 実施場所：タイヤメーカーテストコース
- ABS有り

スタッドレスタイヤでのラップタイムを100として指数表示し、指数が大きい方がラップタイムが遅くなり、旋回性能が劣ることを示す。

冬用タイヤを全車輪に装着してください！

冬用タイヤの積雪または凍結路走行時における溝の深さ使用限度

冬用タイヤの積雪または凍結路走行時における溝の深さ使用限度は、新品時の50%（プラットホーム露出）までです。

乗用車用タイヤ

一般社団法人日本自動車タイヤ協会

後援：国土交通省近畿地方整備局／国土交通省近畿運輸局／NEXCO西日本関西支社／一般社団法人日本自動車連盟関西本部

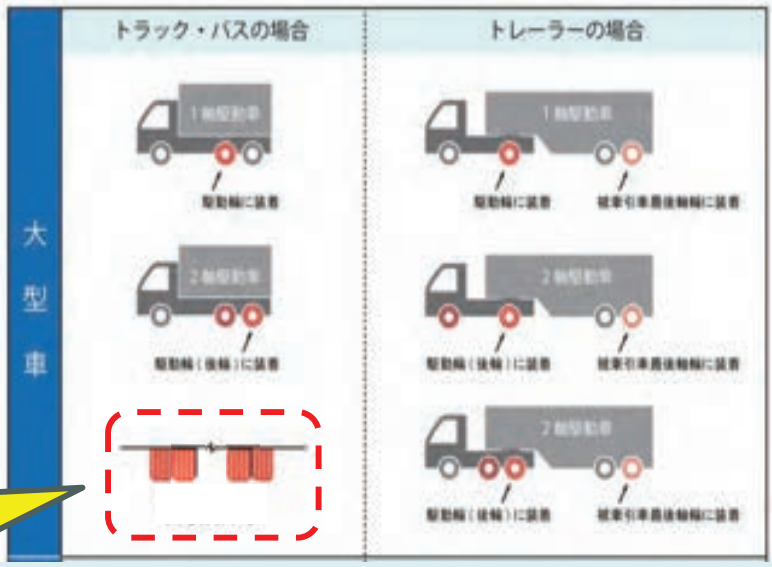
早めの準備を!雪みち備えを万全に!

雪みち５つの約束

- 全者冬用タイヤ装着！
- 大型車は常にチェーン携行！
- Wタイヤは Wタイヤ用チェーンを！
- チェーン着脱所で装着を！
- 除雪車の無理な追い越し禁止！

豪雪地帯では、
Wタイヤ用チェーン
の装着を！

チェーン装着について



AI技術を活用した交通障害自動検知システム（概要）

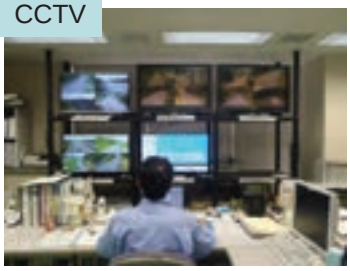
近畿地方整備局

別紙

- ✓ 監視映像を活用して、AI技術により立往生車両などの事象発生を検知
- ✓ 監視員に通知することで、発生事象の早期把握、迅速な対策の遂行を支援

【これまで】人による情報収集

CCTV



画面の情報
現地通報情報

↓

交通障害の確認

↓

現地対応

【今　後】AI技術活用による情報収集体制の強化を実施

CCTV＋AI技術活用による交通障害自動検知

CCTVカメラ → サーバ

AIソフトによる画像処理
・車両認知
・車種判別

事象発生（一定期間継続）
・画像で一定時間動いていない停止車両
・画像で一定数以上の混雑車両の存在確認

AIによる自動検知のイメージ（滞留車両の発生）

↓

交通障害自動検知

↓

（道路管理者間で速やかに共有）

現地対応（**立ち往生車両の早期移動措置等**）

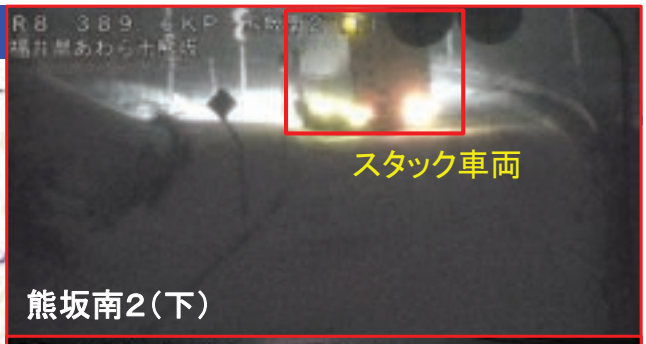
福井河川国道道路情報室での異常事象監視状況

近畿地方整備局

福井河川国道　道路情報室
24台のCCTVモニターにより
管内168台のCCTV映像を24時間監視

事象発生の予兆等の検知時
対象画像を表示、パトライトで警報

令和４年度　ＡＩカメラによる事象検知　位置図



ＡＩカメラによる事象検知後の対応事例

令和5年1月30日　国道8号　大谷第3～4トンネルでの事例

11時33分頃　情報員が立往生車両を発見

11時35分頃　AIカメラで停止車両を検知

11時38分頃　現地確認指示

12時30分頃　作業員がスタック車両2台を現地確認

13時10分頃　除雪トラックが到着し救出開始

13時20分頃　けん引によりスタック車①を救出

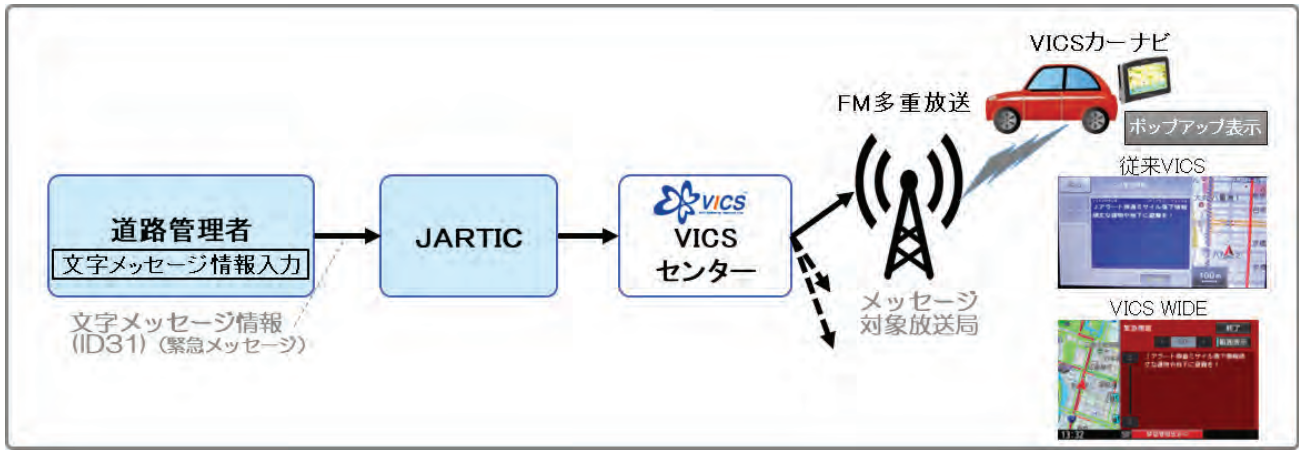
除雪作業完了

14時00分頃、スタック車②自力走行で脱出

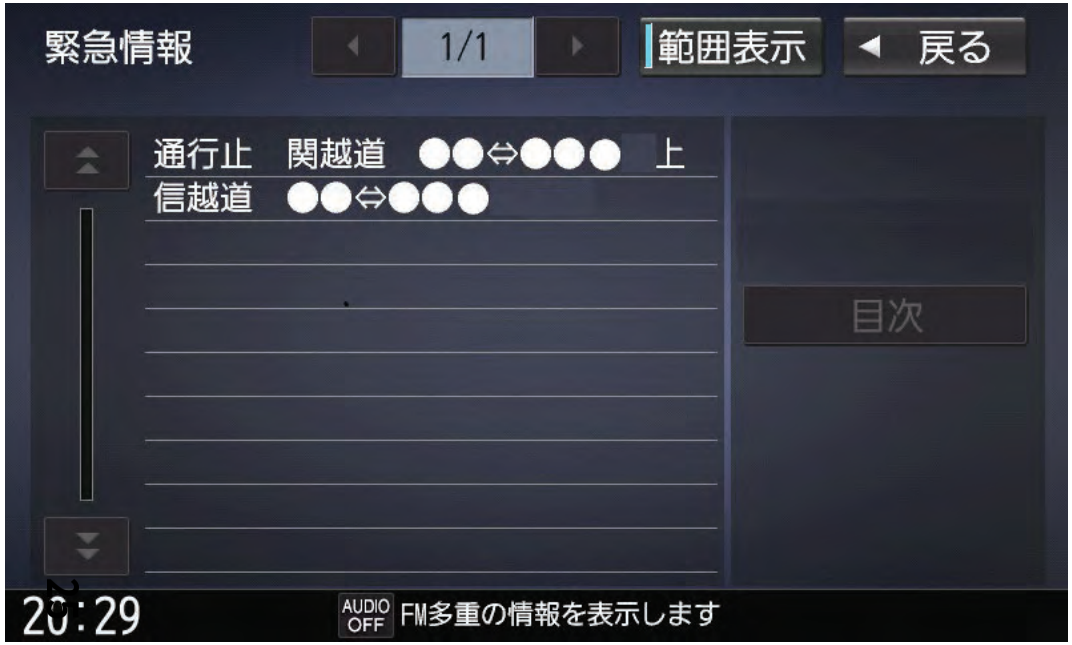
■VICSによる災害時の危険情報の提供

○通行規制情報等をJARTICを介し、VICSセンターからFM多重放送にて対象都道府県等の単位で車載器（カーナビ）へ配信。（最大15文字2行）

○VICS対応車載器は通行規制情報等を受信すると車載器の画面上に、ポップアップ表示し、ドライバーへ情報提供。



カーナビ表示イメージ（緊急情報画面）



■配信事例

配信地域：福井県　　発信時刻：2023/12/22 08:45頃

■LINE版　道路緊急ダイヤル(＃9910)を活用したメッセージ配信

○道路利用者が道路の異状等を発見した場合に、直接道路管理者に通報することができる道路緊急ダイヤル(＃9910)のLINE版に、あらたに友だち登録者に対して都道府県単位でメッセージ(テキスト、画像)配信を開始(令和6年度より)。

○記者発表、ホームページなどを補完し、道路利用者の行動変容を促す。

道路利用者の行動変容を促す必要がある場合を中心に配信

＜配信項目　例＞

□道路の新規供用

□道路の通行規制

（工事予告、点検、修繕工事、災害復旧　等）

□道路利用者への呼びかけ

（自転車利用マナー、冬道の備え、異状通報　等）

□料金施策、規制緩和(基準緩和)、ITS

大雪の注意喚起のメッセージや画像の送信例

道路を利用する皆様へのお願い

- 大雪が予想される地域では、通行止めや降雪や路面の凍結等により、車の事故や立ち往生が発生することがあります。
- 最新の気象情報や交通情報等に十分ご注意いただき、大雪が予想される場合は、外出を控えていただくとともに、荷主を含む物流業界においては「運行経路の変更」・「運行の中止」のご検討をお願いします。
- やむを得ず自動車を運転する場合は、冬用タイヤの装着、チェーンの携行及び早めの装着の徹底、スコップや砂等の冬用装備の携行をお願いします。

【高速道路会社】

◇東日本高速道路株式会社　https://www.e-nexco.co.jp/
◇中日本高速道路株式会社　https://www.c-nexco.co.jp/
◇西日本高速道路株式会社　https://www.w-nexco.co.jp/
◇首都高速道路株式会社　https://www.shutoko.jp/
◇阪神高速道路株式会社　https://www.hanshin-exp.co.jp/drivers/
◇本州四国連絡高速道路株式会社
https://www.jb-honshi.co.jp/customer_index/

【国土交通省地方整備局】

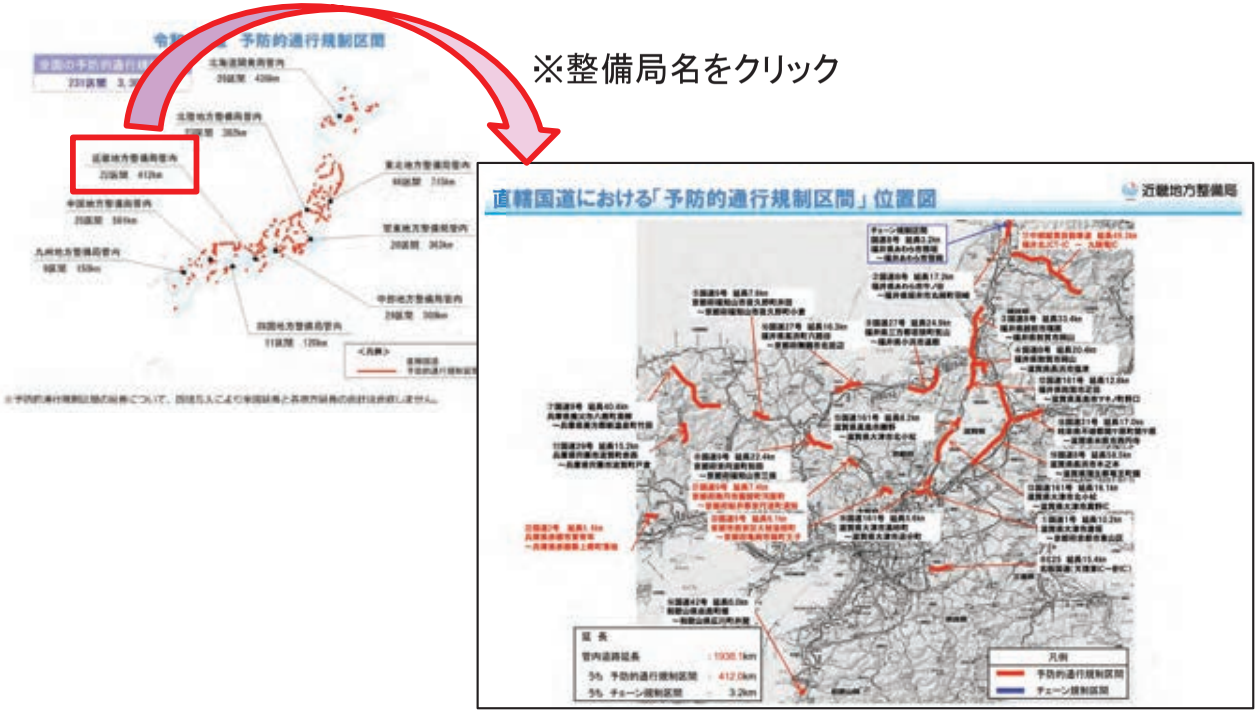
◇北海道開発局　https://www.hkd.mlit.go.jp/
◇東北地方整備局　https://www.thr.mlit.go.jp/
◇関東地方整備局　https://www.ktr.mlit.go.jp/
◇北陸地方整備局　https://www.hrr.mlit.go.jp/
◇中部地方整備局　https://www.cbr.mlit.go.jp/
◇近畿地方整備局　https://www.kkr.mlit.go.jp/
◇中国地方整備局　https://www.cgr.mlit.go.jp/
◇四国地方整備局　https://www.skr.mlit.go.jp/
◇九州地方整備局　https://www.qsr.mlit.go.jp/
◇沖縄総合事務局　https://www.ogb.go.jp/kaiken

【その他の道路情報サイト】

◇日本道路交通情報センター　https://www.jartic.or.jp/

（参考）大雪時の予防的通行規制区間

国が管理する道路において、大雪時に急な上り坂で大型車等が立ち往生しやすい場所等を選定し、集中的・効率的に優先して除雪を行う区間。
区間は以下のホームページで確認できます。
https://www.mlit.go.jp/road/bosai/fuyumichi/yukimichi3.html



冬期間の安全・安心な交通確保について

平素は、福井県内の円滑な道路交通の確保に御協力いただき、厚く御礼申し上げます。
福井県は冬期に積雪が集中する地域であり、北陸地方の入り口という地理的要因もあり、積雪による交通障害がしばしば発生しています。
平成３０年２月豪雪に匹敵する大雪となった令和３年１月７日からの大雪では、嶺北を中心に大雪となり、福井市では約１００ｃｍ、大野市では約１４０ｃｍなどの降雪を記録し、高速道路や国道などで大型車等の立ち往生、渋滞等が発生し、解消までに２日以上を要する事態となりました。

これを受けて、国土交通省での検討をふまえ、短期間の集中的な大雪に対しては、幹線道路の一方を確保し通行止め時間を短縮化する等の従来の考え方を転換し、人命を最優先し、大規模な車両滞留を徹底的に回避するために、広範囲の計画的・予防的通行止めや除雪能力を超える降雪に対し、高速道路と並行する国道等の同時通行止めを実施し、集中的な除雪作業を行うため、そのためのタイムライン（防災行動計画）を県内各道路管理者、警察及び気象台等で検討、作成し、ハード的、ソフト的な除雪体制の増強、合同訓練の実施など関係機関の連携の強化等、鋭意取り組みを進めているところです。

また、大雪時における物流の安全確保のあり方については、トラック事業者による安全確保対策にとどまらず、荷主の御理解と御協力を得ながら関係省庁とも連携し取り組んで行く必要があります。

つきましては、貴所におかれましても、円滑な道路交通の確保及び物流機能の維持とトラック事業者や運転者の生命・財産を守るため、下記事項について特段の御配慮を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

記

１．豪雪地帯の日本海側など積雪寒冷地を走行する場合には冬用タイヤの装着に加えてチェーンを携行し、気象情報や道路情報に注意してチェーンの早めの装着

２．冬用タイヤの装着やチェーンの携行などの冬装備の啓発
・ 後輪がダブルタイヤの場合は、トリプル型チェーンの携行

３．最新の気象・道路情報を入手したうえで、降雪時でも余裕のある運行計画の実施

４．様々な機会において、速度超過の抑止、積雪時の急ハンドル・急発進・急ブレーキの抑止の呼びかけ

５．荷主関係団体等におかれましては、大雪が予想される時には以下についてお願いします。

- 大雪等異常気象時による突発的な事象により、運送経路の変更や運送の中止などの必要が生じ、その原因となった事象がやむを得ないと認められる場合には、運送経路の変更等を認めるよう、御協力をお願いします。
- 配送拠点に留置する在庫の積み増しや、予定されていた配送時間の前倒し、運送可能域内での物資の融通を行うことにより、トラック事業者への不要不急の運送依頼を控えていただきますよう、御協力をお願いいたします。

なお、上記について、輸送の安全確保に関する記載は、近畿経済産業局産業部、中部運輸局福井運輸支局に確認のうえ、記載しているものです。

令和６年１２月１０日

（一社）福井県商工会議所連合会　様

国土交通省　近畿地方整備局
福井河川国道事務所長

福井県土木部長

福井県警察本部交通部長

中日本高速道路株式会社
福井保全・サービスセンター所長

中日本高速道路株式会社
敦賀保全・サービスセンター所長

西日本高速道路株式会社
福知山高速道路事務所長

国土交通省
近畿地方整備局
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism, Kinki Regional Development Bureau

Press release

いのちとくらしをまもる
防　災　減　災

令和６年１２月５日１４時００分
福井県冬期道路情報連絡室

大雪時の運送経路の変更等について荷主団体への要請
～短期･集中的な大雪時には運送を減らす工夫等を～

〇大雪が予想される際、運送事業者には運送経路変更や運送延期の呼びかけを行っているところですが、毎シーズン繰り返し呼びかけることが重要と考えております。
〇運送経路の変更等は運送事業者だけで行いうるものではなく、短期･集中的な大雪に対しては、輸送を依頼する側である荷主側においても、運送経路の変更等や不要･不急の運送依頼を控えること等への理解、協力等が必要です。
〇この度、荷主事業者団体でもある、福井県商工会議所連合会に対し、短期･集中的な大雪時における運送経路の変更等や不要･不急の運送依頼を控えること等への御理解、御協力について、要請を実施します。

〇日　時　：　令和６年１２月１０日（火）１１時３０分～１２時００分
〇場　所　：　福井県商工会議所連合会（福井商工会議所ビル　７階）
〇報道関係の皆様へ　：　取材を希望の方は、別紙３をご参照いただきご来場ください。

＜取扱い＞　――――――――

＜配布場所＞　福井県政記者クラブ

＜問合せ先＞
国土交通省　近畿地方整備局　福井河川国道事務所
（福井県冬期道路情報連絡室　事務局）
副所長（管理）　伊藤（いとう）　征毅（まさき）
道路管理課長　笹嶋（ささじま）　和彦（かずひこ）
電話　：　０７７６－３５－２６６１（代表）

別紙１

大雪時に車両の立ち往生等が原因で渋滞や車両滞留が発生すると、除雪車両も巻き込まれ、長時間身動きがとれなくなり、除雪作業に支障をきたします。

渋滞に巻き込まれる除雪車両（令和3年1月11日10時）

【要請趣旨】

〇大雪が予想される際、運送事業者へ運送経路変更等の呼びかけを行っているところですが、毎シーズン繰り返し呼びかけることが重要と考えています。

〇運送経路の変更等は運送事業者の判断だけで行えるものではなく、運送を依頼する荷主側においても、ご理解、ご協力を頂くことが必要です。

〇この度、福井県商工会議所連合会へ、運送経路の変更等について、ご理解、ご協力いただけるよう要請を行います。

【要請内容】

〇荷主関係団体等におかれましては、大雪が予想される時には以下についてお願いします。

・大雪等異常気象時による突発的な事象により、高速道路と並行する国道等の同時通行止めを実施し集中除雪を行う場合がございます。その場合、運送経路の変更等の必要が生じ、その原因となった事象がやむを得ないと認められる場合には、運送経路の変更等を認めるよう、ご協力をお願いいたします。

・配送拠点に留置する在庫の積み増しや、予定されていた配送時間の前倒し、運送可能域内での物資の融通を行うことにより、トラック事業者への不要不急の運送依頼を控えていただきますよう、ご協力をお願いいたします。

【要請者】

〇福井県冬期道路情報連絡室（国土交通省近畿地方整備局福井河川国道事務所、福井県、福井県警察本部、中日本高速道路（株）金沢支社福井保全・サービスセンター、中日本高速道路（株）金沢支社敦賀保全・サービスセンター、西日本高速道路（株）関西支社福井高速道路事務所）

別紙２

「福井県冬期道路情報連絡室」概要

１．情報連絡室の目的

福井県内の主要幹線道路において、大雪により交通事故や立ち往生等が発生し、大規模な交通障害の発生が懸念される場合に、各機関が協力して道路交通の確保を図る。

２．情報連絡室の役割

情報連絡室は、各機関が協力して道路交通の確保を図ることを目的とし、次の事業を行う。

（１）各機関が収集する降雪状況と気象予測の情報共有に関すること。
（２）通行規制、路面状況、交通状況、の情報共有に関すること。
（３）広報（需要抑制、広域迂回、通行規制予告等）に関すること。
（４）通行止め予定区間、除雪体制等の共有、相互除雪支援体制、広域通行止めに関すること。
（５）滞留者等への支援について、近畿地方整備局現地対策本部との調整に関すること。
（６）その他、本連絡室の目的を達成するために必要な事項。

３．構成機関一覧

国土交通省近畿地方整備局福井河川国道事務所
福井県
福井県警察本部
中日本高速道路(株)金沢支社
西日本高速道路(株)関西支社福知山高速道路事務所
福井地方気象台
自衛隊福井地方協力本部

４．事務局

国土交通省近畿地方整備局福井河川国道事務所道路管理課

■　報　道　関　係　の　皆　さ　ま　へ

■取材申込み

- 取材希望の方は次ページ送信票により、電子メール（kkr-info-fukui@mlit.go.jp）またはFAXにて、 令和6年12月9日（月） 10：00 までにお申し込みください。

■取材場所

取　材　場　所

- （一社）福井県商工会議所連合会　福井市西木田 2-8-1　福井商工会議所ビル7階
- 駐車場は、福井商工会議所ビル　立体駐車場をご利用ください。
（最初の 30 分無料、以降1時間ごと 100 円。高さ制限 2.1m）

留　意　事　項

- 福井商工会議所ビル7階の福井県商工会議所連合会の受付にお越しください。
- 集合時間は11：20（厳守）とします。
- 撮影は冒頭の要請書の手交後も可能ですが、要請活動の支障とならないようご配慮ください。

報道関係者　12/10　要請会場(福井県商工会議所連合会)での取材申込み　送信票

1. 会　社　名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

2. 氏名（ふりがな） ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

3. 連　絡　先

電　話　番　号 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

ＦＡＸ　番　号 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

メールアドレス ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

※複数名の参加を希望される場合は、全員分の氏名、連絡先をご記入ください。

※※電子メールによる申込みの場合、タイトルを「12/10　要請会場(福井県商工会議所連合会）での取材申込み」とし、上記1から3までをメール本文に記載ください。

＜ＦＡＸ＞　0776－36－0971

＜メールアドレス＞ kkr-info-fukui@mlit.go.jp

＜ＴＥＬ＞　0776－35－2813（ダイヤルイン）

国土交通省　近畿地方整備局　福井河川国道事務所

道路管理課　神吉　宣孝　宛